

地域おこし協力隊の そっちゃんっちゃん! 高千穂

「空き家バンクで紹介できる家」募集中!

★空き家バンクって何?

空き家バンクは、空き家の賃貸や売買を希望する所有者と、空き家の利用希望者をつなぐ仕組みで、主に自治体が運営しています。高千穂町はその運営をNPO法人一滴の会に委託しています。

移住者を積極的に受入れ、人口減少抑制のため、増加する空き家を有効活用する取り組みが各地で行われています。

通常、不動産会社では、地方の空き家を活用した事業は採算性に欠けるといって、なかなか手を出さないのが実情です。

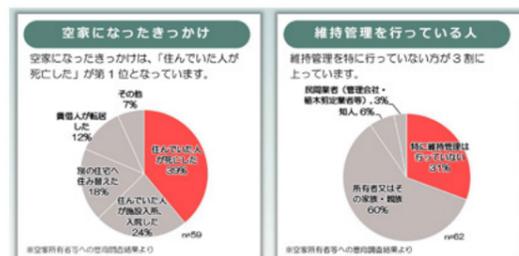
高千穂町の空き家バンクの仕組み



過去に相続が発生し、遺産分割は成立しているのに「どうせ売らないし、登記費用がもったいないから」と相続登記していない人は、いきなり10万円以下の過料に処せられる可能性もあり、どこかの時点で行うしかありません。

★空き家にしないために、今からご家族で話し合っておきましょう!

空き家になるきっかけは、住んでいた方が亡くなる、施設入所・入院で6割強。お一人住まいの高齢者の方にとって切実な課題です。



公式資料：高千穂町空き家等対策計画(平成30年2月) 高千穂町

高齢・一人暮らしの方・親を持つみなさん

万一のときにどうするか今から話し合っておいて!

- ・家をどうするのか、農地があれば更に複雑
- ・空き家は大事な資産
- ・そのままでは劣化が進み資産価値は下がり、税負担は続く
- ・住んでいるときから権利関係の確認など相続対策をしておかないと、残された家族の間でトラブルが発生する可能性が大
- ・昔は家や土地を次世代に残すと喜ばれたが、今はそういう時代ではなくなってきている
- ・面倒を先送りするほどこじれるのが空き家問題

お願い

一滴の会

佐藤 高功 Sato Takanori

高千穂町岩戸出身。令和元年9月に着任。ミッションは「移住相談、移住交流に関する業務、空き家の調査や管理に関する業務」。NPO法人「一滴の会」に外向。趣味は旅行と映画鑑賞。

NPO法人一滴の会の連絡先

☎ 0982-83-0111 ✉ office@itteki.org

★今ある空き家を利用できないの?

高千穂町には、328棟(平成30年2月)の住宅空き家が確認されています。

持主は町外にお住まいの方が多く、直に連絡し、お願いすることがなかなかできません。

みなさんのご近所に空き家があり、その持主と連絡が取れる方は、「移住者用に空き家を探している。誰か住んでもらって管理してもらったらどうか」とご提案いただけませんか。みなさんのご協力が頼りです。お住まいの地区・集落の維持にもつながります。

★相続登記の申請が令和6年4月1日に義務化!

今まで土地の相続人が所有者の変更について登記簿に記載する義務がなく、その結果、所有者不明の土地が、全国に九州全土の面積を上回る約410万ヘクタール(平成28年)に。宅地なら家も建っているはずで、全国に846万戸ある空き家問題も同様(平成30年)。



援護事業功労者
厚生労働大臣表彰

令和3年度援護事業の功労者として、佐藤守さん(山附)が厚生労働大臣表彰を受賞しました。

佐藤さんは、元戦没者遺族相談員で、高千穂地区遺族会や西臼杵郡遺族会連合会の会長、県遺族連合会の理事などを歴任。多年にわたり戦傷病者や戦没者遺族などの戦争犠牲者、引揚者等の援護事業に携わった功績が認められ、今回の受賞となりました。

※佐藤さんは今月の俳句の選者です。



春の叙勲・褒章
旭日単光章受賞

2022年春の叙勲・褒章と第38回危険業務従事者叙勲において、興梠則夫さん(高岩)が、旭日単光章を受賞。県知事より褒章の伝達が行われました。

興梠さんは、平成9年より、高岩公民館長に就任。田原地区公民館連絡協議会や町公民館連絡協議会の会長、町明るい選挙推進協議会会長を務めるなど、現在も公民館長として、地方自治の発展や住民福祉の向上に多大な貢献をされました。



宮崎県地域づくり顕彰
大賞受賞

地域振興に功績があった個人や団体に贈られる宮崎県地域づくり顕彰の授賞式が行われ、高千穂神社宮司の後藤俊彦さんが大賞を受賞しました。

後藤さんは、昭和56年に高千穂神社宮司に就任。長年にわたり、神楽の伝承や観光振興に取り組みられるとともに、神楽の舞い手の育成や確保にも尽力。九州の神楽を保存・継承し、ユネスコ無形文化遺産の登録を目指し取り組んでいます。



第70回黒鷲旗全日本男女選抜大会
ベストリベロ賞受賞

バレーボールのV・プレミアリーグ、ジェイテクトSTINGS所属の興梠亮さん(三田井東)がベストリベロ賞を受賞しました。

興梠さんは、この大会で現役を引退。チームは、惜しくも準優勝となりましたが、有終の美を飾りました。「子どもたちには、早く目標を定め、それに向かいコツコツと努力すれば必ず達成できると信じ、がんばってほしい。今後は地元で貢献できれば」と話しました。